

■ LuxelJet シリーズ 停電時の対応方法

震災の影響で、計画停電が実施されています。

機器の稼働中に停電しますと、データ損失、電源復旧時のエラーなどが発生することがあります。

計画停電が予定されているお客さまにおかれましては、停電が実施される前に、下記手順で機器を停止していただきますようお願いいたします。

- ①停電実施時には、事前に本体電源を **OFF** にします。
- ②インクが垂れてくるので、インクメンテナンストレイを開けてください。
- ③停電復旧後に電源を **ON** し、通常のデイリーメンテナンスを実施してください（次ページ参照）。

LuxelJet

ヘッド編



【安定稼働を維持するために】

本機ご使用にあたり、プリントヘッドのメンテナンスで、特にご注意をお願いしたいポイントです。ご一読頂き、ご使用の際にご注意下さいますようお願い申し上げます。

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社
TEL. 03-5259-2300
東京都千代田区神保町3-13竹橋安田ビル

FFGSテクノサービス株式会社
TEL. 03-3522-7070
東京都江東区辰巳1-4-11 STビル辰巳別館



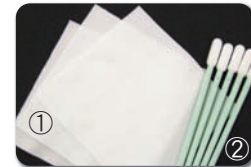
プリントヘッドは、**メーカー推奨の専用メンテナンスパーツ**を使用しないで損傷すると**年間保守契約の対象外**になります。

【搭載されているプリントヘッド】

250GT × 8個 (各¥513,590)
350GTW×10個 (各¥626,200)
550GTW×10個 (各¥936,840)

【専用メンテナンスパーツ】

①専用スワブ ¥13,200 (FCE3010104959)
②専用クロス ¥25,300 (FCE3010105434)



部品は**大変高額なパーツ**ですので十分にご注意くださいますようお願い致します。

特に気をつけて頂きたいポイント…

ポイント

1

【毎日】ご使用前に… ヘッドを清掃する

準備 「ニトリル製手袋」「保護メガネ」を着用し、「専用クロス」(FCE3010105434) 準備して下さい。

週末にはプリントヘッドに**専用のFlush液**と**スワブ**を使用し清掃を実施する。
※ 詳細は、使い方マニュアル「プリンタのメンテナンス」をご覧ください。



往復動作禁止



毎回拭き取る



プリントヘッドノズルに触れない

【ヘッドの清掃手順】

- 1 メンテナンストレーを開け**手前のボタン**を押しパージを実施します。
- 2 **中央のボタン**を押し、キャリッジを上移動します。
- 3 **奥のボタン**を押し、バキュームポンプをONさせ、プリントヘッドの全長に沿ってバキュームヘッドをゆっくりと、**奥から手前にスライド**させます。(1個当たり8秒程度)
- 4 一方向清掃したら、必ず**専用クロス**にて、**バキュームヘッドを毎回清掃**します。往復動作は一度、吸い取ったゴミをヘッドに再付着させるので**禁止**です。

【キャリッジ下側のクリーニング】

専用クロスを使用し、キャリッジ下側の**黒いプレート板**を清掃します。

スワブ、クロスは**当社指定の物**を使用して下さい。当社指定以外の物を使用し、プリントヘッドに損傷を与えた場合、**プリントヘッドの保証は出来ません。**

ポイント

2

【毎週末】ご使用後に… スワブを使用しヘッドを清掃する

【スワブでのヘッド清掃】

スワブを使用してメンテナンスをする理由は、通常、毎日のヘッドメンテナンスでは除去されなかった過剰のインク又は破片を取り除く為です。

【スワブを使用する場合】

毎週末の終了後、又は通常プリントヘッドメンテナンスで、ノズルカケがクリアーできなかった場合、スワブを使用してプリントヘッドノズルを清掃します。

Flushをアクセサリキッドの小さな125ml ボトルに小分けにして使用します。ボトル内のFlushの汚染を防ぐ為、一度使用したスワブを再度、Flush液に浸さないでください。スワブでプリントヘッドを絶対にこすらないで下さい。**往復動作など厳禁です!**



インクが垂れる間にスワブを実施



往復動作禁止



新品のスワブを使用

【スワブの使用手順】

- 1 メンテナンスカバーを開けます。
- 2 スワブを実施したい色のページ弁を開け、他の色のページ弁を閉めます。
- 3 Flushを入れた小さな容器にスワブを浸します。
- 4 手前のスイッチを押しインクをパージします。
- 5 ページボタンを押し3秒以内に**残りのページ弁**を閉じます。
- 6 **インクが垂れている間に**スワブをプリントヘッドの遠い方の端に当て、**ゆっくりと手前方向に引き寄せ**ます。

スワブの縫い目がノズルにふれないように気をつけて下さい。スワブを180度回転させ、きれいな表面で次のプリントヘッドを清掃します。

- 7 使用したスワブを破棄し、新品のスワブを使用し次の色のプリントヘッドを清掃します。
- 8 全ての色のプリントヘッドのスワブが完成したら、**プリントヘッドノズルの周囲についたFlush液を新しい乾いたスワブを使用し拭き取ります。余分なFlush液を拭き取る事が重要**です。
- 9 通常のプリントヘッドメンテナンスを実施します。